



人権ふれあいセンター情報

2023年12月13日

第3号 発行 千曲市人権ふれあいセンター(TEL026-273-3693)

「人権ふれあいフェスティバル」を実施しました <10月21日(土)>

「ふれあおう人と人 わかりあおうお互いを たかめよう人権意識」

趣 旨

市民が集い、サークルなどの展示発表や講演会等を通して、相互理解と住民交流を深めると共に人権啓発の機会として、明るい地域づくりに資することを目的に開催しました。

ステージ発表

- | | |
|---|---------------------------|
| (1) <u>あじさい琴の会</u> | 【高校三年生、東京ラブソディー、邦楽「越後獅子」】 |
| (2) <u>すみれの会</u> | 【語りを楽しむ木曾路のお話「おんぶお化け」】 |
| (3) <u>フォークダンスサークル杏</u> | 【エーデルワイス、ダス・フェンスター】 |
| (4) <u>屋代詩吟の会</u> | 【霧の川中島、更埴の四季】 |
| (5) <u>ナテックウィングス</u> | 【君の瞳に恋してる、山口百恵メドレー、他1曲】 |
| (6) <u>千曲マンドリンアンサンブル</u> | 【千曲川、マイアミビーチルンバ、童謡集】 |
| (7) <u>日本語教室の発表</u> (月2回、人権ふれあいセンターで日本語の勉強をしています) | |

展示発表

- (1) ふれあい読書会(今年度は「枕草子」を読み合わせ、平安時代の学びを深めています)
- (2) はつらつセンター習字教室(月1回講師の先生を招いての習字教室です)

講演会

千曲市犯罪被害者等支援条例の施行を機に、この条例の理解に関する講演会を実施しました。

- ・演題 「犯罪被害者遺族となり、経験してきたこと」
市川武範 さん(新全国犯罪被害者の会 正会員)
- ・演題 「犯罪被害者支援の現状について」
大滝 篤 さん
(長野県警察本部犯罪被害者支援室課長補佐)



湯原実行委員長 開会あいさつ

参 加 サークルなどの発表者95名 講演会160名

【サークルなどの発表の様子1】



【あじさい琴の会】



【すみれの会】



【フォークダンスサークル杏】



【屋代詩吟の会】



【ナテックウィングス】



【千曲マンドリンアンサンブル】

【サークルなどの発表の様子2】



【日本語教室の発表】



【日本語教室の発表】



【ふれあい読書会】



【はつらつセンター習字教室 作品】



【笑って楽しく元気体操】



【大滝 篤さんの講演】

【講演会に参加された皆様の感想から】

- ・何事も自分の身に起きたらと考える社会になってほしいと思いました。誹謗、中傷、思い込みはなくしていきたいと思うし、十分な支援は必要と思う。
- ・被害者の立場を重く受け止め、被害者を追い込む(追い詰める)諸事項について、行政は真摯に取り組むべきだ。
- ・被害者の立場として、苦しみが伝わったと思います。特別扱いされず、いつも通りに接することの大切さが分かりました。被害者について広く知ってもらうことが重要だと思いました。
- ・被害者支援条例等知ることができて参考になりました。時代に合った制度見直しが必要であると感じました。こういう講演の機会がなければ知ることができなかったのも勉強になりました。
- ・被害者泣き寝入りの時代から抜け出せるように被害者側が声を上げる今の世の中ではいけないと考えさせられました。加害者が罰せられることで済んでしまっている時代からすべての皆様がどんなことがあっても安心して過ごせる世にしていかなければと思いました。



荒井副実行委員長 閉会あいさつ

令和4年度 人権啓発児童・生徒作品展

令和4年度 人権啓発児童・生徒作品展を戸倉創造館で開催しています。(12/19 正午まで)

市内小中学生のポスターや標語の入選作品を展示しています。



「つるし飾り」を作ろう会！ 【R5.11.28、12.1 実施】

当センターでは、主催講座として、「つるし飾りを作ろう会」を実施しています。今回は、講師に滝沢公子様、久保香代子様をお迎えし、連続して2回講座を行い、作品として完成するところまでを目標に行いました。

すてきな「りんご」が完成しました

